



- 展覧会名 **土屋禮一展 有由有縁**
- 会 期 2023年9月23日(土・祝) - 11月26日(日)  
開館時間：9時～17時(入場は16時30分まで)  
休館日：毎週火曜日、9月25日(月)、10月11日(水)、11月6日(月)、24日(金)
- 会 場 大垣市スイトピアセンター アートギャラリー (学習館1階)  
(岐阜県大垣市室本町5-51)
- 観覧料 一般300円、高校生以下無料  
スイトピア友の会会員は、会員証提示により1回無料。(年1回有料展招待適用)  
障害者手帳所持者および介護者1名は無料。
- 開催体制 主 催：公益財団法人 大垣市文化事業団 (大垣市指定管理事業)
- お問い合わせ 公益財団法人 大垣市文化事業団 事業課 Tel.0584-82-2310

## 展覧会について

「有由有縁(ゆうゆうえん)」。文豪 川端康成が好んだとして知られるこの言葉は、人との出会いや物事との関わりに偶然などなく、理由があって縁を結んでいるという意味を持ちます。まさに、私たちの日常は、多くの出会いに満ちています。師や友、仲間との出会いは、人生に彩りを与えてくれるでしょう。しかし、出会いは、人に限ったものではありません。風景や食べ物、本や映画、趣味やスポーツ、形のあるものないもの、どんな小さな出会いも、それはかけがえのない唯一人の「わたし」という存在をかたち作る一要素となるものです。

日本画家 土屋禮一(※)は、画業の中心に風景画を描いてきました。そのきっかけは、久しぶりに帰ったふるさとの風景が、それまでと全く違うとても大切なものと感じられたという体験にあったと言います。この体験=出会いを通じて、日本人の心の奥深くに共通する「なつかしさ」というようなものを自然の中に感じ、魅せられてきました。そして、「なつかしさ」を求めてきた画家の眼差しは、多くの出会いを大切に心に捉え、近年では、描かれる対象は、動物たちをはじめ、新たな広がりを見せています。本展では、かつて恩師加藤栄三・東一兄弟が描いた雷神風神へと連なる「出現(雷神)」「青空騒ぐ(風神)」の初の同時展示を始め、近作を中心に、出会い、魅せられ、眼差しを注いできたものたちをご紹介します。

## 展覧会の特徴

### ○ 「出現（雷神）」 「青空騒ぐ（風神）」の初の同時展示！！

昨年・一昨年と日展で発表した「青空騒ぐ(風神)」(2022年)と「出現(雷神)」(2021年)を対で展示します。本展のメインビジュアルであるこの2作品は、作者の師である加藤栄三・東一兄弟も描いた雷神、風神図へのオマージュでもあります。日展を発表の場としたこの2作が並んで展示されるのは、本展が初めてとなります。

### ○ 地元大垣での11年ぶり3回目の個展開催

有由有縁のタイトルどおり、さまざまな縁があって本展に集まった作品を紹介します。過去2回の展覧会でもご紹介した代表作ほか、本画は近年の日展出品作を中心に、素描は作者が大切に所蔵していたお気に入りの作品から、縁のまなざし深き約40点の作品をご紹介します。

### ○ 作者の言葉とともに…

描く題材を決める際に、背後の物語やエピソードなどからも発想を得るため、題材には事欠かないという作者。本展では、作者の言葉を添えてご紹介します。来場者それぞれの感性で鑑賞した後、作者の言葉とともに鑑賞することで、2度観て楽しめる展覧会です。

### ○ 初日は作者来場。アーティストトークも開催

9月23日(土)展覧会初日の13時30分からは、作者である土屋氏と担当学芸員によるトーク形式によるアーティストトークを実施します。展示室内で作品を目の前に、本展への想いや作品について、直接お話を伺える貴重な機会です。

---

## 土屋禮一 (つちや れいいち 1946年-)

岐阜県養老町出身。大垣南高等学校卒業。武蔵野美術大学で学び、加藤東一に師事。1998年 瑞龍寺本堂障壁画完成。翌年岐阜県美術館にて記念展。2007年 日本藝術院賞受賞。2012年 大垣市スイトピアセンター開館20周年記念「土屋禮一展～なつかしさを求めて～」。

2019年 大嘗祭後の大饗の儀に飾る「主基地方風俗歌屏風」を担当する。父は日本画家 土屋輝雄(1909-1962)。

現在 日本藝術院会員、日展副理事長、金沢美術工芸大学名誉教授・客員教授、名古屋芸術大学特別客員教授

---

※禮は、しめすへんに豊

## 関連企画

### 1) アーティストトーク

日時 / 2023年9月23日(土) 13時30分～

場所 / 大垣市スイトピアセンター アートギャラリー

参加料 / 無料。ただし、展覧会入場券が必要。(予約不要)

内容 / 土屋氏に日本画の魅力、作品の制作にかける思いなど、お話を伺います。

### 2) 作品鑑賞会

日時 / 10月14日(土)11時～、11月12日(日)13時30分～

場所 / 大垣市スイトピアセンター アートギャラリー

参加料 / 無料。ただし、展覧会入場券が必要。(予約不要)

内容 / 展覧会担当者のご案内で作品鑑賞するとともに、参加者で語り合います。

### 3) 墨体験ワークショップ

日時 / 10月14日(土)14時～15時30分、11月12日(日)10時30分～12時

場所 / 大垣市スイトピアセンター ラウンジ(学習館1階)

参加料 / 無料(予約不要)

内容 / 日本画の画材として用いられている墨を使い、墨の楽しさを体験します。  
にじみやたらし込みなど、墨に触れてみましょう。

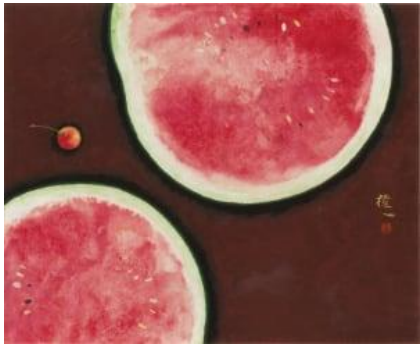
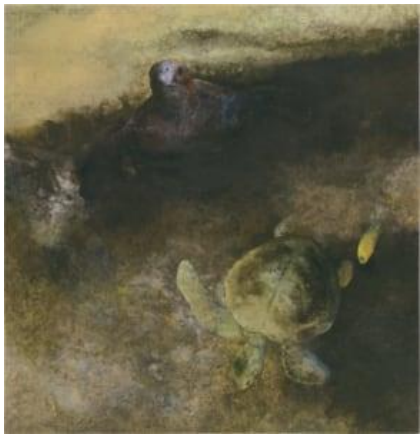
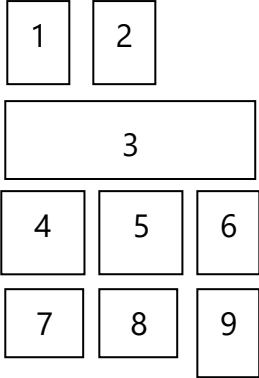
## 主な出品作品 (予定)

出品予定数 約40点

※2023年8月10日現在

No.	作品名	制作年	形状	発表	サイズ(cm)
1.	出現(雷神)	2021	額装	改組新第8回日展	215×165
2.	青空騒ぐ(風神)	2022	額装	改組新第9回日展	205×155
3.	紅雲譜	1996	四曲一隻屏風	七人の会第5回展	165×430
4.	海の哲人	2019	額装	改組新第6回日展	185×180
5.	雄飛	2017	額装	改組新第4回日展	191×180
6.	自画像	1971	額装(素描)		30.5×21.5
7.	涼果	2022	額装	第6回日春展	50×56
8.	勝鶏	2018	額装	個展「無量」	81.5×93.5

広報用画像について 画像 No.1・2 を WEB 利用の際はコピーガードをお願いします。



## 広報用画像について

広報用画像のご提供については、展覧会事務局までお問い合わせください。

## 読者プレゼント用招待券の提供について

本展をご紹介くださる媒体に、「土屋禮一展」ご招待券を読者プレゼント用に提供いたします。

5組10名様 / 10組20名様

本紙末尾の通信シートをご利用の上、FAXにてお申し込みください。

## 本展覧会に関するお問い合わせ

公益財団法人 大垣市文化事業団 <http://www.og-bunka.or.jp/>

〒503-0911 岐阜県大垣市室本町 5-51 Twitter / @ogaki\_bunka

Tel.0584-82-2310 Fax.0584-82-2305 Mail.arts-sec@og-bunka.or.jp

担当 / 事業課 係長：鈴木 係：早崎 学芸員：村瀬

## 読者プレゼント用招待券 申込書

※以下にご記入の上、Fax: 0 5 8 4 - 8 2 - 2 3 0 5 にお送りください。

媒体名			
媒体ジャンル	新聞 / 雑誌 / 美術誌 / テレビ / WEB / その他 ( )		
掲載（公開）予定日			
招待券希望部数	5組10名 / 10組20名 (いずれか○で囲んでください)		
御社名		ご所属	
ご担当者名			
ご住所	(〒 - )		
電話		FAX	
メールアドレス			